2018 年 12 月 18 日

PhillipCapital
Your Partner In Finance

フィリップ証券株式会社

# カシコーン銀行（KBANKn）

## ジョイントベンチャー「カシコーン LINE」を設立、タイ国内の LINE ユーザー約 4,400 万人へアプローチ

タイ | 銀行 | 業績フォロー

BLOOMBERG KBANK:TB | REUTERS KBANK.BK

- 2018/12 期 3Q（7-9 月）は、純営業収益が前年同期比 5.2%減の 380.54 億 THB、純利益が同 2.9%増の 97.44 億 THB だった。
- 貸出残高や平均投資残高が伸び純金利収益は増加したものの、有価証券の売却やデジタルチャネルの影響により非金利収益が減少。
- 同社と LINE フィナンシャル・アジアは、ジョイントベンチャー「カシコーン LINE」を設立。オンラインバンキング事業を展開し、タイ国内の約 4,400 万人の LINE ユーザーに訴求する。

**What is the news?**

11/14発表の2018/12期3Q（7-9月）は、純営業収益が前年同期比5.2%減の380.54億THB、純利益が同2.9%増の97.44億THB。非金利収益が同20.6%減の130.50億THBと落ち込んだ。有価証券の売却の影響で資本市場商品からの収益が減少したほか、デジタルチャネルの影響で手数料収益が減少した。一方、貸出残高や平均投資残高が増加し、純金利収益は同5.5%増の250.04億THBと伸びた。純金利マージン（NIM）は3.43%と前年同期の3.47%から低下した。貸倒引当金繰入額は同21.1%減の82.11億THBとなり、与信費用率が1.78%と前年同期の2.38%から低下。増益に寄与した。

貸出残高は前四半期比 0.6%増の 1 兆 8,488.48 億 THB。個人所得の増加や企業の景況感の改善により法人向け融資が同 0.1%増となったほか、個人向け融資が同 2.4%増となった。貸出残高のうち、60.55%が法人向けで、39.45%が個人向けであった。また、40.28%が 2,000 万 THB 以上の大口取引で、59.72%が小口取引であった。預金残高は同 0.9%増の 1 兆 9,025.35 億 THB。当座預金が同 5.1%増と伸びた。預貸比率は 96.22%と前四半期の 96.63%から低下。安全性指標は、不良債権比率（ネット）が 1.28%と前四半期の 1.45%から改善。Tier1 自己資本比率が 16.50%。

**How do we view this?**

同社は2018年のタイ経済の経済成長率見通しを上方修正。GDPを前年比4.5%増から同4.3-4.8%増（中心シナリオ4.6%増）へ引き上げた。中心シナリオベースで、個人消費支出を同3.5%から同4.2%増へ、政府支出を同2.2%から同2.5%増、輸入を同12.5%から同16.5%増へ引き上げた一方、投資を同4.7%増から同4.2%増へ、経常収支を同42.2%増から同36.4%増へ引き下げた。2018/12通期会社計画は、融資残高が5-7%増、非金利収益が前期比6-8%減、NIMが3.2-3.3%、ネットNPLが3.3-3.4%。通期市場予想は、当期利益が同13.6%増の389.94億THBである。同社と金融持ち株会社LINEフィナンシャルの香港子会社LINEフィナンシャル・アジアは、ジョイントベンチャー「カシコーンLINE」を12/11付で設立したと発表。オンラインバンキング事業を展開する。アプリケーションを通じたサービスにより顧客の利便性向上を図り、タイ国内の約4,400万人のLINEユーザーに訴求する。2019年の下半期までにサービスを開始する予定。

**業績推移**　※参考レート　1THB=3.44円

| 事業年度 | 2015/12 | 2016/12 | 2017/12 | 2018/12F | 2019/12F |
|---|---|---|---|---|---|
| 当期利益(百万THB) | 39,473 | 40,174 | 34,338 | 38,994 | 42,688 |
| EPS(THB)) | 16.49 | 16.79 | 14.35 | 15.98 | 17.68 |
| PER（倍） | 11.22 | 11.02 | 12.89 | 11.58 | 10.46 |
| BPS(THB) | 119.42 | 134.44 | 145.67 | 157.29 | 170.47 |
| PBR（倍） | 1.55 | 1.38 | 1.27 | 1.18 | 1.09 |
| 配当(THB) | 4.00 | 4.00 | 4.00 | 4.26 | 4.65 |
| 配当利回り（%） | 2.16 | 2.16 | 2.16 | 2.30 | 2.51 |

（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg）

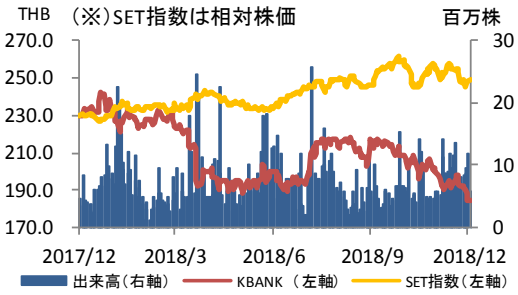
| | | |
|---|---|---|
| 配当予想(THB) | 4.26 | （予想はBloomberg） |
| 終値(THB) | 185.00 | 2018/12/17 |

**会社概要**

1945年に設立した商業銀行。設立当初はタイの人口の大半を占める農民向けに金融サービスを提供しており、かつてはタイ農民銀行としていた期間もある。現在では、総合金融サービスを提供しており、法人業務、リテール業務、国債・資本市場業務、Muang Thaiグループの4セグメントのもと事業を展開。法人業務では、事業会社、政府機関・地方自治体、金融機関向けに長期融資・短期融資、信用状発行、貿易金融サービス、キャッシュ・マネジメント・サービス、バリューチェーン・ソリューションなどを提供する。リテール業務では消費者向けに、預金、デビットカード、クレジットカード、消費者金融、住宅ローン、投資商品・投資助言、銀行決済サービスなどを提供する。国債・資本市場業務では、資金調達、集中リスク管理、短期金融市場運用、外国為替サービスのほか、海外事業も管轄。Muang Thaiグループは同社の生命保険およびブローカレッジ事業を含んでいる。現在、国内に1,026支店と11,891のセルフサービスチャネルを展開するほか、9ヵ国に17の拠点を持つ。

**企業データ**（2018/12/18）

| | |
|---|---|
| ベータ値 | 0.93 |
| 時価総額(百万THB) | 441,557 |
| 企業価値=EV(百万THB) | - |
| 3ヵ月平均売買代金(百万THB) | 1,444.6 |




（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成）

**主要株主**（2018/12）　（%）

| | |
|---|---|
| 1.Stock Exchange of Thailand Co Ltd | 25.37 |
| 2.ステート・ストリート | 16.17 |
| 3.DODGE & COX | 4.95 |

（出所:Bloombergをもとにフィリップ証券作成）


**アナリスト**

増渕 透吾

togo.masubuchi@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

庵原 浩樹

+81 3 3666 6980

hiroki.ihara@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】
本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103―0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号
TEL:03-3666-2101 URL：http：//www.phillip.co.jp/
本レポートの作成者：フィリップ証券 リサーチ部 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹
公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増渕 透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項＞
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。